



田中 里香子 さん(17)

〔鳳凰高校3年生〕

縁人

南さつま VOL.27
MINAMISATSUMA ENGINE

新 新型コロナウィルス感染症対策に伴う外食などの自粛で経営の維持に悩む飲食店を盛り上げようと始まった『#南さつまエール飯』。この活動のイラストを担当するのが、田中さんです。4人きょうだいの末っ子で、今は県外に離れて暮らしている3人の兄妹にとっても可愛いがられています。2人いる姉のうち一番上の姉である真紀子さんは、女子ソフトボールのトップチームで活躍しており鹿児島県の国体候補選手です。10月には試合会場の南九州市に応援に駆け付ける予定でしたが、かごしま国体が延期となり「寂しい。残念」と話します。

学校では園芸部に所属する田中さんが、本格的にイラストを描き始めたのは高校1年生の時。小遣いで専用の機材を揃え、自宅のパソコンでイラストを描き始めました。1つの作品にかける日数は1日から3日。可愛らしいイラストは同級生だけでなく、地域活動に熱心な同校の教諭にも評判で、よく制作の依頼を受けます。昨年の砂の祭典で同校の生徒が実施し

た謎解きイベントや市内の特色ある人物取材した冊子『MyWay』の作成などに携わり、最短2時間でイラストを描き上げたことも。「楽しんだもん勝ち。だけど急な依頼はちょっと困る」と笑いながら話す田中さんが心がけることは、「携わっている人たちの思いを丁寧に伝えること」。役割上、イベント参加者や取材対象者と接することはあまりありませんが、喜んでもらえたことにやりがいを感じた経験から、目指す進路はグラフィックデザイナー。「自分のデザインしたパッケージで人を幸せにしたい」と将来を見据えます。



田中さんデザインの謎解きイベント用キャラクター